

## II くらしの向上

### 3 福祉の充実

主担当部局長名  
健康福祉部長 土井 敏多

#### 目指す姿

障害者や高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、健やかに安心して、生きがいを持って暮らすことができる体制を整備します。

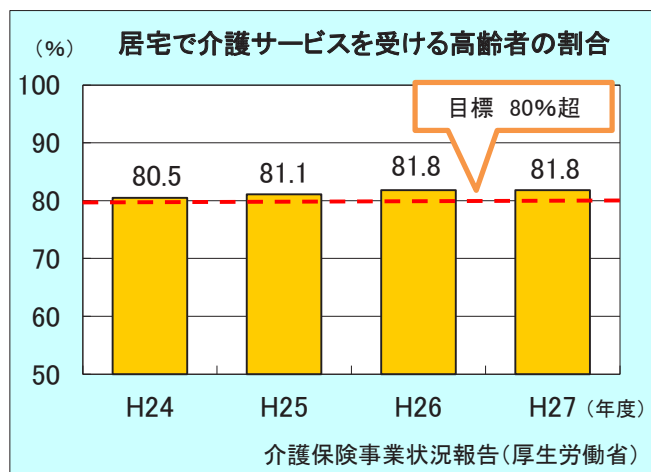


みんなのスポーツフェスティバル

#### これまでの成果

- ・障害のある人とない人のつながりをテーマに「奈良県障害者芸術祭」(H28年2月、入場者数1,928人)及び「みんなのスポーツフェスティバル」(H27年10月、参加者数287人)を開催しました。
- ・高齢者のスポーツ・文化活動の「励み」「発表の場」として、平成27年5月に、高齢者スポーツ文化交流大会を開催し、2,348人が参加しました。
- ・県域における地域福祉を推進するため、平成28年3月に、奈良県地域福祉計画を策定しました。

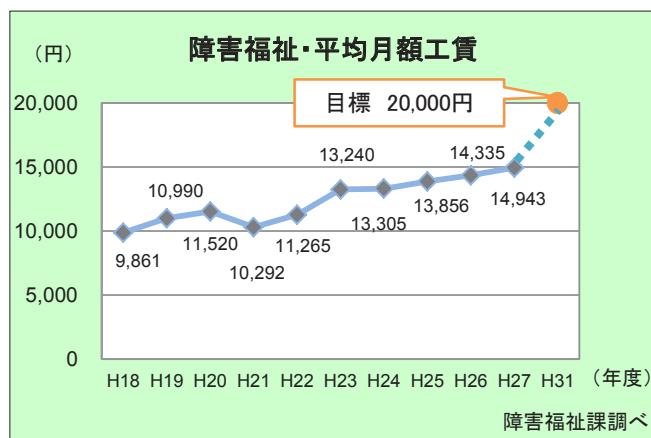
### 1. 政策目標達成に向けた進捗状況



|    |  |
|----|--|
| 目標 | 居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合を80.0%超に維持します。(H25年度:81.1%)                       |
| 取組 | 地域密着型サービスや居宅サービスの充実、地域包括ケアシステムの構築を推進しました。                            |
| 成果 | 居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合は、地域密着型サービスや居宅サービスの充実等により81.8%となり、目標の80%超を維持しました。 |

### 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

|      |  |
|------|--|
| 戦略目標 | ①障害のある人の工賃を平成31年度までに20,000円に向上(対象:就労継続支援B型事業所等)させることを目指します。(H25年度:13,856円)<br>②75歳以上の高齢者のうち要介護認定者の割合を30.0%未満にします。(H26年度:33.0%) |
|------|--|



|    |   |
|----|---|
| 取組 | 平成27年度から平成29年度までを対象とする奈良県工賃向上計画を新たに策定し、工賃向上の取組を推進しました。(①)   |
| 成果 | 奈良県工賃向上計画(H27年5月策定)のもと、平均月額工賃は、平成18年度比52%増となりましたが、目標に対しては、約75%の達成率となっています。多くの事業所は小規模で生産力・販売力が弱く、福祉的就労に従事する障害のある人の収入としては、非常に厳しい状況です。 |